

【企画展】花*Flower*華 —琳派から現代へ—

A World of Flowers —from the Rimpa School to Contemporary Art

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。

お気軽にお立ち寄りください。

花の香り Hana-no-Kaori

初夏の訪れを告げる泰山木。大ぶりの花と葉をきんとんで表現しました。中は上品な甘さの黒糖風味。(黒糖風味大島あん)



小林古径
《白華小禽》
Kobayashi Kokei
Bird and Evergreen Magnolia



薫風 Kūpū

古径が晩年に描いた花菖蒲を和菓子にしました。中は爽やかな緑色の柚子あん。色のコントラストも美しい一品です。(柚子あん)



小林古径
《菖蒲》
Kobayashi Kokei
Irises



華の王 Hana-no-Ō

数ある花のなかで王とも称される牡丹。絢爛と咲き誇るあでやかな姿をモチーフにしました。(こしあん)



鈴木其一
《牡丹図》
Suzuki Kiitsu
Peonies



夏の日 Natsu-no-Hi

夏の日差しをいっぱい浴びて咲く向日葵。鮮やかな色合いの練切りに杏を入れました。菊家特製のこしあんは控えめな甘さです。(杏入り練切り・こしあん)



鈴木其一
《四季花鳥図》(右隻)
Suzuki Kiitsu
Birds and Flowers
of the Four Seasons (detail)



※作品はすべて山種美術館蔵

All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

朝つゆ Asatsuyu

朝露とあじさいの艶やかな輝きをさっぱりとした錦玉羹で仕上げました。涼しげな初夏の和菓子です。(梅酒風味錦玉羹・白あん)



©公益財団法人
JR東海生涯学習財団

山口蓬春
《梅雨晴》

Yamaguchi Hōshun
Sunny Moments in the Rainy Season



[その他のメニュー]

◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ¥650 ◎ 抹茶 ¥750

◎ 丸子紅茶 ¥650 ◎ 今月のお茶 ¥650

◎ お茶セット ¥1,000 ◎ お抹茶セット ¥1,100

◎ ケーキセット ¥1,200

◎ 季節のにゅう麺 ¥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ¥510